

## 7. 福岡市内におけるゴケグモ類の生態調査

環境科学課 清水 徹也・上尾 一之・宇野 映介

### 第40回九州環境衛生技術協議会

福岡市では平成24年9月にセアカゴケグモによる咬傷事故が発生した。本調査では、平成24年11月に策定された「セアカゴケグモ対策行動計画」に基づきゴケグモ類の効果的駆除方策について検討することを目的として1. 地図情報システムによる分布状況の視覚化 2. 飼育調査（ライフサイクル調査） 3. 被食試験（天敵調査）を行った。

今回の調査により

1. セアカゴケグモが福岡市東区を中心に分布していることが改めて確認された。
2. 冬季はセアカゴケグモの判別が困難であり、5月から11月、とりわけ産卵して出囊する前の時期に駆除を行うのが最も効果的であると考えられた。
3. ゲジやハサミムシ等の肉食の節足動物が、セアカゴケグモの幼体を積極的に捕食することからこれらの生物が「天敵」となることが確認され、セアカゴケグモが優位に生息するのを防ぐにはこれらの「天敵」となりうる生物を死滅させないように選択的な駆除を行うことが重要であると考えられた。